

## 平成 31 年度公益財団法人金沢芸術創造財団事業計画

金沢市が設置する金沢歌劇座、金沢市文化ホール、金沢市アートホール、金沢市民芸術村、金沢卯辰山工芸工房、金沢湯涌創作の森、金沢能楽美術館及び金沢 21 世紀美術館等において、芸術文化の創造に関する事業を企画実施し、市民に愛され、利用される芸術文化の拠点を目指す。

### 1. 自主事業

#### (1) 自主公演事業

##### ① 新進芸術家育成事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
カナザワダンスシアター	金沢 21 世紀美術館 シアター21	3 月	有 料	オーディション 合格者を対象と したコンサート
ベストオブアンソングル事業	アートホール	10 月～2 月	有 料	マスタークラスとガラコ ンサート
J A Z Z G A T E vol. 10	文化ホール	1 月	有 料	金沢ジャズ連盟 とのコンサート

##### ② 教育プログラム事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
伝統芸能アウトリーチ	市内小中学校 児童館等	6 月～2 月	無 料	市内各所への出 向
ベストオブアンソングル事業 (アウトリーチ)	市内小中学校 公民館等	5～11 月	無 料	市内各所への出 向
カナザワキッズアートキャンプ	市内各所	通年	有 料	子ども向けワー クショップ

#### (2) 財団施設活性化事業

##### ① 金沢湯涌創作の森 湯涌クリエイティヴ 2019

湯涌クリエイティヴシリーズとして次の展覧会を開催

■ I P E Mini Print 版画展：4 月 27 日 (土)～5 月 27 日 (月) (24 日間)

イギリスの版画工房が主催している国際的な版画交換会

■ 朝日光男木版画展 (仮称)：8 月 24 日 (土)～9 月 8 日 (日) 13 日間

版画展

■ 伊藤学美版画展 (仮称)：9 月 14 日 (土)～9 月 29 日 (日) 14 日間

版画展

■ 平成 31 年度工房作品展：11 月

染・織・スクリーン・版画の各工房利用者・講座受講生の作品展

■レジデント作家版画展：1月11日（土）～19日（日）（9日間）

アーティスト・イン・レジデンスで招へい中の作家を紹介する交流展覧会プログラム  
会期中、公開制作や作家によるギャラリートークも実施  
金沢市民芸術村 アート工房にて開催

② 第14回卯辰山茶会

金沢卯辰山工芸工房研修者が制作した茶道具・衣装・演出で茶会を開催

会期 12月

会場 金沢市文化ホール・閑静庵

(3) ナイトミュージアム事業

① 目的

滞在型観光を推進するため、市内の文化施設を活用して夜の誘客につながる取り組みを行うことによる、にぎわいの創出を図ることを目的とする。

② 期間

平成31年7月～11月の約4か月間の金・土曜日の夜

上記期間に加え、ゴールデンウィークと百万石まつり、金沢マラソン開催時にも実施

③ 対象施設 16施設

東山周辺・・・泉鏡花記念館、徳田秋聲記念館、金沢文芸館、金沢蓄音器館、寺島蔵人邸、  
安江金箔工芸館

広坂周辺・・・金沢21世紀美術館、金沢能楽美術館、中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館、  
鈴木大拙館

長町周辺・・・前田土佐守家資料館、室生犀星記念館

小立野周辺・・・金沢くらしの博物館

湯涌周辺・・・金沢湯涌江戸村、金沢湯涌夢二館

④ 内容

上記期間で約50事業、金曜日及び土曜日を中心に夜間開館、ナイトイベントを実施  
演奏会、講演会など多彩なプログラムを提供し、昼間の文化とは違う新たな魅力を創出

## 2. ホール施設の管理代行事業

### (1) ホール事業

#### ① 金沢歌劇座

事業名	開催日	入場料	備考
【鑑賞型事業】 「ラ・トラヴィアータ（椿姫）」 オペラ公演	2月16日（日）	有料	東京、白河（福島県）、金沢の 全国3か所での連携公演
【鑑賞型事業】 2020年度事業オペラ 「ZEN」（仮称）プレイベント	未定	未定	オペラ「ZEN」にゆかりのある場所 でプロモーションのためのイベン トを実施

#### ② 文化ホール

事業名	開催日	入場料	備考
【鑑賞型事業】 新作狂言 鮎	6月14日（金）	有料	加賀藩ゆかりの狂言師による金沢 を舞台とした公演
【教育プログラム事業】 金沢ティーンズミュージカル	8月11日（日）	有料	ミュージカル創りを通して青少年 の育成と文化活動活性化 会場 文化ホール

#### ③ アートホール

事業名	開催日	入場料	備考
【新進芸術家育成事業】 ベストオブアンサンブル事業 (マスタークラス・ガラコンサート)	マスタークラス 未定 ガラコンサート 未定	有料	オーディションを実施し合格者に よるガラコンサート他、マスター クラス、ミニコンサートを開催

### 3. 金沢市民芸術村の管理代行事業

#### (1) 市民芸術村アクションプラン

人材育成をコンセプトに、ドラマ・ミュージック・アートの各工房でディレクターが企画立案したワークショップ事業を中心に市民への芸術活動を展開する。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ドラマ工房	青少年対象	7・8・12月	未来の演劇人育成事業	県内の高校演劇部に在席する部員を対象に、照明・音響に関する実践的な講習を実施。学校へのアウトリーチや、優れた指導者を招いてのバージョンアップワークも行う。
	一般対象	5・1月	舞台技術養成講座	施設、音響、照明及び綱元の4つの技術講座を年2回開催。ドラマ工房の施設・機材の基本的な扱い方のレクチャーと、基本理念の周知を行う。
		7～8月	演劇人のためのリスクマネジメント講座	防災や緊急事態への対応、事故が起こった場合の補償など、リスクマネジメントについて学ぶ講座
		10～12月	かなざわリージョナルシアター2019	10月～12月の期間に6週間程度連続で地元カンパニーによる上演を行う。「誰でも演劇を観ることができる工夫」、「より演劇を深く楽しむことができる工夫」を条件に地元劇団の参加を募り、地域の演劇界を活性化する本事業は、今年度で5年目。運営も参加団体が主体となって行う。
		10～12月	劇評講座「劇評を書いてみよう！」	経験豊かな劇評家を招き、「劇評とは何か」「劇評と感想の違い」などを学び、実際にドラマ工房で上演されるリージョナルシアターを観劇して実践的な評論を行う。劇評はブログに掲載。
		未定	ポラリス自主企画	ドラマ工房サポートスタッフ「ポラリス」のメンバーが自主的に講座やワークショップなどを企画。
		通年	ネットワーク構築事業	県外の劇場制作者と交流して情報交換を行うことにより、各種講座の講師などの人脈を確保する。新規ディレクターの人脈作りとして行う。
		通年	「芸術村村立演劇研究所」準備室	金沢の演劇の歴史や俳優教育法などについて研究し、記録に残し未来につなげる事を目的とする「研究所」設置に向け、情報収集を行う。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ミュージック工房	子ども対象	通年	芸術村フルーツキッズ	小学校高学年（4,5,6年生）のフルーツ未経験者を対象に、基礎の手ほどきを行う。個人及びグループレッスンにより音楽の喜びを体験できるようにする。
		年3回（3期）	ジュニアコーラス 金沢をうたおう	小学生から高校生を対象に地域ならではの合唱ワークショップを行う。合唱指導者、伴奏者育成のためのワークショップも併催。
		5月	ふだん着ティータイム コンサート	オーケストラ・アンサンブル金沢の団員による親子向けの無料コンサート。
		7月（予定）	芸術村こどもシリーズ	影絵や、0歳児も参加できるコンサートなど子ども向けの企画。協力共催として行う。
	一般対象	通年	アーティスト・イン・レジデンス事業	公募で選ばれたレジデント・アーティスト2名が主導し、公演やアウトリーチを実施する。また国内外の芸術機関との交流・派遣活動を行い成果報告を行う。
		7～10月	工房自主トレ	ミュージック工房の照明、音響及び制作などコンサートの運営に関わる実践的ワークショップを通じたボランティアスタッフの養成講座。
		8月	コラボレーション シリーズ vol. 6	レジデント・アーティスト経験者など地域の力を中心に、他分野、他地域との交流、コラボレーションを図り、総合芸術ステージを制作する。
		9月	K-CUBIC 自主企画 音魂ライブ	芸術村利用者が公募により出演する工房自主企画のライブ。裏方である K-CUBIC としても工房自主トレの成果発表の場でもある。
		1月（予定）	Kanazawa Percussion Festival	県内外で活躍するパーカッションチームによる打楽器のコンサート。
		通年	Play open space	地域の音楽家の発表の場として主にオープンスペースを利用したフリーコンサートやDJコンサートを複数回実施予定。地域のメディア、ライブハウス等との連携を図る。
		未定	アーカイブシリーズ vol. 1	過去の演目を新たな視点、アプローチで再発見するコンサート。今回は1997～2006年の「20世紀の響き」アンソロジーを新編成にて上演予定。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
アート工房	子ども対象	7月	夏休みものづくり教室 「木々の名札をつくらう」	夏休みの小学生を対象に、アートを通じてコミュニケーションを育むワークショップ。
	一般対象	4・5月	シルクスクリーン T シャツをつくらう！	シルクスクリーンでオリジナルデザインのTシャツを作るワークショップ。
		6月	オリジナルキャンドルをつくらう！	キャンドルナイトに向けて、手作りキャンドルを作る一般向けワークショップ。
		6月	アートアンツキャンドル制作ワークショップ	アートアンツや一般の方から制作スタッフを募集し、夏至の日のイベント用キャンドルと日干しレンガを制作する。
		6月	100万人のキャンドルナイト in 金沢市民芸術村	夏至の夜に芸術村周辺を数千ものキャンドルで彩る毎年恒例のビッグイベント。
		7～9月	縄文人シリーズ（仮）	縄文時代に思いをはせ、土を使って物作りを行うワークショップ。参加者の作品展「縄文展（仮）」も開催。
		10月	無名の彫刻家展	「石川の石を彫ろう」の参加者による彫刻展。
		11月	アートプロジェクト 2019 高本敦基展	県内外、国内外、ジャンルを問わずアーティストの展示会やワークショップなどを行う企画。2019年度は金沢美大を卒業後、様々な展覧会で活躍する高本敦基氏の展覧会。
		1月	たのしいシルクスクリーン工場	原画を組み合わせ、シルクスクリーンでTシャツやバッグをつくるワークショップ。
		2月	アートな仕事ーク	アートな仕事に携わり活躍している方を招き、日々の活動やアトリエの様子などをお聞きするトークイベント。
3月	アート国際交流 イギリス編（仮）	海外で活躍するアーティストと金沢市民とのアートを通じた国際交流。イギリス編		

### 3 工房合同企画

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
	一般対象	8月	3工房合同企画	夏休みに子どもから大人まで楽しめるドラマ、ミュージック、アートの3工房による合同企画。

#### 4. 金沢卯辰山工芸工房の管理代行事業

##### (1) 技術研修者の養成

金沢の高度な工芸技術と優れた造形感覚を養う技術研修者を養成する。平成 31 年度は新たに 12 名（陶芸 4 名、漆芸 1 名、染 1 名、金工 2 名、ガラス 4 名）を迎え入れ、総勢 28 名（陶芸 7 名、漆芸 5 名、染 4 名、金工 4 名、ガラス 8 名）を養成する。

##### (2) 工房研修者と修了者の作品展

3 月に「研修者作品展」を開催するほか、「修了者作品展」をクラフト広坂やエムザで開催し、大勢の市民の方に卯辰山から発信する現代の工芸を積極的に提案する。

##### (3) アートフェア東京・インテリアライフスタイル出展事業

「金沢卯辰山工芸工房」として巨大なアートマーケットであるアートフェア東京及び生活工芸における国際見本市であるインテリアライフスタイルに出展し、研修者全員に出展の機会を提供する。

##### (4) その他事業

「卯辰山茶会」など技術研修者が研修の成果を発表する事業を開催する。

事業名	開催期間	会場	入場料・ 受講料等	摘要
研修者作品展	3 月	金沢 21 世紀美術館	無料	研修者による作品展
修了者作品展	年 2 回	クラフト広坂ほか	無料	修了者による作品展
アートフェア東京 出展事業	3 月	東京国際フォーラム	有料	「金沢卯辰山工芸工房」として 出展
インテリアライ フスタイル出展 事業	7 月	東京ビッグサイト	有料	「金沢卯辰山工芸工房」として 出展

5. 金沢湯涌創作の森の管理代行事業

(1) 工房事業

創作の森の核となる「四つの貸し工房」(藍工房、染織工房、スクリーン工房、版画工房)の活用促進のため、一般市民を対象とした各種工房体験・講座・教室を開設する。

- ① 工房体験：一般の初心者から公民館、社会教育団体、温泉宿泊客など、個人からグループまでを対象とした半日ないし1日で制作する工房体験を実施
- ② 講座：初心者及び基本習得者を対象に1～6日間を1講座とした各種講座を通年開催
- ③ 版画の学校：様々な版種に関する基本の技術を網羅的に学ぶ講座を開催  
金沢美術工芸大学と連携
- ④ 版画教室：初心者から上級者まで対応可能な定期教室  
木版画、銅版画、リトグラフの各分野での技法を段階的に習得することがねらい
- ⑤ 特別講座：外部講師を招へいし、より専門的な技法を習得する講座を開催

工房事業		開催数 (回)	定員	内 容
工房体験	染	/	10名程度	絞り染めによるハンカチやバンダナの制作ほか
	織		5名	ミニテーブルセンター織りほか
	スクリーン		10名程度	ポストカード、巾着袋等への印刷、エコバック作りほか
	版画		10名程度	ドライポイントによる紙版画ほか
講座・学校	染	8	3～10名	下記年間スケジュール参照
	織	8	5～6名	
	スクリーン	14	3名	
	版画	14	8～10名	
教室	木版画	24	5名	各版種の基本～応用まで
	銅版画	24	5名	
	リトグラフ	希望日	5名	
	木版リト	希望日	5名	
特別講座	版画	1	10名	ドライポイント(塩ビ版)(9月)

染・織講座、スクリーン、版画の学校年間スケジュール(予定)

	染(定員3～10名)	織(定員5～6名)	スクリーン (定員各3名)	版画の学校 (定員8～10名)
4月	加賀友禅 染額(初級)	昼夜織りウールのストール	端午の節句 タペストリー 季節メニュー	総合ガイダンス
5月	すくも藍の発酵建てを学ぶ。		のれん	エッチング・アクアチント シルクスクリーン(紙編)



	染(定員3～10名)	織(定員5～6名)	スクリーン (定員各3名)	版画の学校 (定員8～10名)
6月	すくも藍の発酵建てを学ぶ。	綴れ織りの技法で織る テーブルセンター、小物	行灯	リトグラフ 木口木版 シルクスクリーン (布編) エッチング・ソフト グラウンド
7月		市松柄のマット	日傘	ノントキシック イ ンタリオ
8月	身近な草木で黄色を染める。 藍の生葉で空色ストールを染める。	裂き織技法で織る小物		
9月		天然染料の糸染め	手ぬぐい	シルクスクリーン (アクリル印刷) 木版リトグラフ ドライポイント
10月	型染で藍のオリジナル 紋入り風呂敷を作る。	畝織のポーチ	和紙ブックカバー 布ブックカバー	板目木版 紙ドライポイント多 色刷り メゾチント
11月	柿渋染めのハコを作る。		年賀状 年間カレンダー	石版画 ウォータレスリトグ ラフ
12月	柿渋染めのハコを作る。	クリスマスツリーの額 装	旗源平 オリジナル封筒 ポチ袋	
1月	顔料でステンシル ひ な祭り・鯉のぼりタペ ストリー		クッション	
2月	顔料でステンシル ひ な祭り・鯉のぼりタペ ストリー		「おひなさま」タペ ストリー季節メニュ ー	
3月	顔料でステンシル ひ な祭り・鯉のぼりタペ ストリー 古代染め紫根でストー ールを染める。	原毛とウール糸で織る チェアーマット	エプロン	

## (2) 湯涌わくわく体験事業

アートバスを利用した、湯涌創作の森の工房体験と併せて、湯涌の施設めぐりと温泉での入浴・昼食付きのレジャー体験プランを概ね20名以上で開催する。地元及び近隣施設との連携を強化する。

### (3) 交流事業

様々な人が交流する場としての利用を高めるため、里山の自然を活かした幅広いジャンルの交流事業を開催する。小学生を対象としたアートキャンプは、NPO法人クラブぽっとと連携し、夏（6月）及び冬（12月）に開催する。また、湯涌クリエイティヴ2019での展覧会開催会期に併せ、「第6回宝島フェス（仮称）」、「湯涌自然音楽祭2019」、地元カメラ愛好家による写真展などの外部企画の誘致を行うほか、地域の関連施設と連携したワークショップ①「夢二館の美人画Tシャツ作り」「江戸村のおぼけTシャツ作り」、②「第33回青葉の湯涌お楽しみ市」や「花咲く湯涌まるごとフェスタ」への出店などの交流事業を行う。

### (4) アーティスト・イン・レジデンス事業

一般の工房利用者が比較的少なくなる冬期間に、版画分野で現在活躍中、または将来活躍が期待される若手作家を招へいし、創作の森版画工房にて1か月間にわたる滞在制作活動を行う。

冬期間に2名招へいする。

- ・開催期間：12月～3月
- ・滞在期間中に招へいアーティストによるスタジオ公開やミニ展覧会、ワークショップを開催
- ・制作された作品のエディションについて、参考作品として寄贈を依頼

## 6. 金沢能楽美術館の管理代行事業

### (1) 展示事業

#### ① 通常展

事業名	開催期間	内容
企画 「能の作り物（仮題）」	9月6日（金）～ 11月24日（日）	能楽の演出道具である「作り物」に注目し、初公開となる金沢の大鼓方飯島家所蔵の作り物帳を紹介し、これまでとは違った視点で能楽世界の新たな魅力を紹介する。
企画展 「金沢能楽美術館コレクション展（仮題）」	11月30日（土）～ 2020年3月22日（日）	金沢能楽美術館のコレクションより、近年、新たにコレクションに加わった作品を中心に紹介する。

#### ② 特別展

事業名	開催期間	内容
特別展 「狂言面・狂言装束の粋と山科理絵が描く狂言画」	4月20日（土）～ 8月24日（日）	2019年6月開催の金沢市文化ホール改修記念公演の新作狂言「鮎」（国立能楽堂制作）公演と連携し、「鮎」初演時のメインビジュアルを担当した絵師・山科理絵のビジュアル原面をはじめ、初公開となる新作狂言画とともに、前期は国立能楽堂、後期は北陸ゆかりのユーモラスな狂言面や、多彩な染と軽妙洒脱な文様が魅力の狂言装束などの名品を併せて紹介する。

## (2) 自主事業

### ① 写謡の会（能楽解説講座）

県立能楽堂で開催される定例能に合わせ、当日午前に能楽師により実施する、謡本書写とミニ謡レッスン 年 11 回開催

### ② 新作狂言『鮎』池澤夏樹講演会

作家の池澤夏樹氏が、自身の短編小説を狂言台本へ書き直した新作狂言『鮎』公演を前に、内容やその世界観を語る

開催日：2019 年 5 月 12 日（日）

### ③ 観能のタベプレ講座（未定）

夏と冬に県立能楽堂にて開催される、「観能のタベ」の解説講座。開催される演目の見どころをわかりやすく解説

県立能楽堂との連携事業、夏・冬数回開催

### ④ 能面打ち講座

約 5 か月で一つの能面を制作する講座を開催（4 月中旬～9 月中旬。全 20 回）

### ⑤ 第 11 回現代能面美術展（公募）

新作の能面を全国から公募し、能面展を開催

開催期間：11 月～12 月の予定

会 場：金沢能楽美術館

### ⑥ 御松囃子ほか、能楽コンサートの開催

金沢独自の武家文化を能楽を通じて紹介

### ⑦ 「工芸の風姿花伝」開催

地元工芸作家によるオリジナル作品を企画、製作、展示販売

展示物や季節、能の演目などをテーマに研究会を実施・作品を発表

### ⑧ ナイトミュージアム・夜間開館の開催

季節や地域イベントに合わせ、夜間のイベントや夜間開館を開催

### ⑨ その他

能楽師を講師とする学びや、能面作家や愛好家を講師とする親子お面づくりの開催

## 7. 金沢 21 世紀美術館の管理代行事業

美術館の施設、設備等の充実と効率的な管理運営に努めるとともに、新たな文化を市民とともに創造する拠点として、多彩で魅力ある展覧会やプログラムを実施、地域や他都市との連携も強化し、北陸新幹線開業効果を維持しつつ混雑緩和やきめ細やかな来館者サービスの向上を重点的に展開していく。

### (1) 展覧会事業

#### ① 「大岩オスカー 光をめざす旅」

ブラジルを代表するアーティストの一人である大岩オスカーの日本では10年ぶりとなる大規模個展

(会期) 2019年4月27日(土)～8月25日(日)

(会場) 展示室7～12、14ほか

#### ② 開館15周年記念「現在地：未来の地図を描くために [1]」

開館15周年を記念し、展示室を駆使して新作を展示

(会期) 2019年9月14日(土)～12月19日(木)

(会場) 展示室7～14

#### ③ コレクション展

1980年代以降に制作された作品を中心とする当館コレクションを紹介する展覧会

「コレクション展 アジアの風景 / 栗津潔、マクリヒロゲル5」

(会期) 2018年11月3日(土・祝)～2019年5月6日(月・祝)

(展示室6：2018年11月10日～)

(会場) 展示室1～6、13 (展示室13：2019年3月31日)

「栗津潔 デザインになにができるか」

(会期) 2019年5月18日(土)～9月23日(月・祝)

(会場) 展示室1～6

開館15周年記念「現在地：未来の地図を描くために [2]」

(会期) 2019年10月12日(土)～2020年5月10日(日)

(会場) 展示室1～6

#### ④ 特別展示「名和晃平 Foam」

セル  
泡と光のインスタレーション作品「Foam」を展示

(会期) 2019年4月27日(土)～8月25日(日)

(会場) 展示室13

#### ⑤ 展示室を舞台にした新作演劇「消しゴム森」

劇作家の岡田利規が美術家の金氏徹平とコラボレーションし、展示室という空間を駆使した演劇を制作、発表

(会期) 2020年2月 (会場) 展示室7～14

⑥ その他の展覧会

【デザインギャラリーにおける展覧会】

「佐藤浩一 第三風景」

(会期) 2019年4月6日(土)～9月23日(月・祝)

「Lab.4 Space Syntax」

(会期) 2019年10月12日(土)～2020年3月22日(日)

【長期インスタレーションルームにおける展覧会】

「アペルト10 横山奈美」

(会期) 2019年4月6日(土)～6月30日(日)

「アペルト11 久野彩子」

(会期) 2019年7月6日(土)～9月23日(月・祝)

開館15周年記念「現在地：未来の地図を描くために [2]」

(会期) 2019年10月12日(土)～2020年5月10日(日)

⑦ 2020年度開催予定展覧会の準備

(2) 教育研究普及事業

「自治区」 (会期) 通年

金石・大野地区での「アーティスト・イン・レジデンス」(AIR)と「パブリック・プログラム」(PP)の二つのプログラムを中心に展開

(3) 学芸課・交流課合同事業

① ミュージアム・クルーズ

金沢市内で学ぶ小学4年生全児童を美術館に招待し、コレクション展を中心に鑑賞するプログラムを実施

② 中学生まるびいアートスクール「考え方を考える」

アーティストが中学生と共に行うワークショップや展示・鑑賞などの教育プログラムを実施

③ オープンまるびい

金沢市民が無料で展覧会を鑑賞できる「市民美術の日(11月3日)」を普及するため、市民を対象とした講座やイベントを展開

④ カナザワ・フリンジ

アーティストとともに、小学3年生～6年生の子どもたちが30年後、60年後、90年後の金沢の未来予想図を対話を通して描き出す、ワークショップと協同創作プロジェクトを実施

#### (4) 地域文化活性化支援事業

##### ① 美術館広場等芸術交流事業

「まるびい Art-Complex」

カフェ、パフォーマンス等の団体を公募し、交流ゾーンを使って地域交流、連携、賑わいを創出

##### ② パフォーマンスシリーズ

「はじめての劇場体験ツアー」

高校生が舞台事業に慣れ親しむための鑑賞ツアープログラムを開催

##### ③ トークシリーズ

「フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座」を継続開催

##### ④ 共同・共催事業

「まるびい シネマ・パラダイス」

大学生・高校生が自主上映会やフィルム映画に親しむ機会を創出する各種映画関連プログラム等の開催

「芸術交流共催事業 &21」

県内外のアーティストと協働しながらシアター21を主会場に舞台芸術を発信する事業の開催

#### (5) 教育普及・生涯学習基盤整備事業

##### ① 社会包摂芸術活動支援事業（誰もが来館しやすい、過ごしやすいプログラムを展開）

###### ・みんなの美術館 みんなと美術館

2019年度は、ろう者や難聴者と共に来館支援につながるツールの検討やワークショップなどを実施

###### ・まるびい ARTS PARK ようこそ！こどもシアター

ゴールデンウィークに人形劇、パフォーマンス、演劇、映像を通して、これまで来館したことのない子ども達への劇場体験プログラムを展開

##### ② キッズスタジオ・プログラム

平日、週末を通して、主に未就学児や小学生の親子を対象としたスタジオ開放やワークショップ等を開催

##### ③ まるびいみらいカフェ

ボランティア活動の活性化と継続的な育成を目指し、ボランティア同士が交流しながら自主的な活動を実施

④ ボランティア研修 10のレッスン

美術館でのボランティア活動の活性化やスキルアップのために学び合う機会を提供するプログラム

⑤ 人材育成

・インターンシップ

金沢 21 世紀美術館の学芸業務を体験することで、専門知識を深めるとともに、職業意識と勤労観を育て、今後の美術館活動を担う人材を育成

・博物館実習

学芸員の資格取得に必要な大学生の博物館実習を実施

(6) ミュージアムグッズ販売事業

美術館オリジナルのミュージアムグッズを企画・制作・販売

(7) その他

① インフォメーションサービス事業

- ・美術館活動を広く国内外に発信（Web ページの多言語化など）
- ・近隣商店街等との連携を強化（アート de まちあるき事業）
- ・アートバスを運行

② 美術館サポーターネットワーク構築事業

- ・友の会の拡充及びサスティンメンバー（維持会員）の拡大

③ 施設及び設備の改修

- ・総合案内のチケット販売所の拡張、トイレの温水洗浄便座化と床のシートの張替え、市民ギャラリーの照明器具の改修と壁塗装、クローク（ロッカー）機能の充実など

④ 開館 15 周年リニューアル費

- ・ホームページをリニューアル
- ・美術館サスティンメンバーの活性化事業
- ・アートバスの更新に向けた下絵の制作